

# 株式会社フルスコア

### ◆ 株式会社フルスコア

所在地: 東京都渋谷区道玄坂2-25-2

島田ビル4階

設立: 平成24年6月1日

URL: <http://full-score.co.jp>

#### 事業内容:

- テレビ、ラジオ、インターネット、  
モバイル端末等の番組企画、制作、編集
- 映像事業に関する企画、制作、
- イベント事業の企画運営、演出、実施
- 労働者派遣事業

#### 主な作品:

- ① 技術公開2015 8K衛星放送実験  
(8Kスーパーハイビジョン 中継業務)
- ② 大河ドラマ「花燃ゆ」PV (8Kスーパー  
ハイビジョン PVコンテンツ制作)
- ③ 第63回NHK紅白歌合戦 (8Kスーパー  
ハイビジョン ライブビューイング &  
コンテンツ制作)
- ④ Distant Worlds music from FINAL  
FANTASY THE JOURNEY OF 100  
(Blu-ray/VOD 演出・編集)
- ⑤ 「小料理 和歌子」土佐流おもてなし  
来てみや やってみや こりゃしょう  
えい (番組企画・制作・演出・編集)

### ◆ 代表取締役 嶋田 一郎 氏

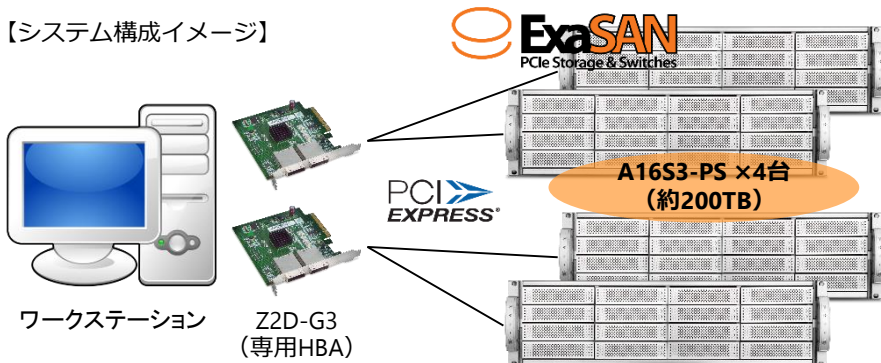


映像のマーケットは、2K→4K→8Kとシフトし、これまで以上のクオリティとスピードを求められることになるでしょう。ExaSANは、8K素材による編集の検証において、高い信頼性とパフォーマンスを発揮してくれました。



市川 哲也 氏

### 【システム構成イメージ】



### 先駆者だからこそ もっと8Kを身近に

映像制作業務における企画立案から制作・演出、本編集まで一貫した映像制作を行うことで、コストを削減しつつクオリティの高い映像作品を提供する株式会社フルスコア（以下 フルスコア）は、会社設立当初から8K映像コンテンツ制作を手掛ける高精細映像制作のパイオニアでもある。2016年には8K試験放送が開始される予定だが、過去のフィルム映像からのリマスターができる4Kコンテンツと異なり、8Kコンテンツは素材から8Kで用意しなければならない為、既にコンテンツの不足が懸念されている。フルスコアの市川哲也氏は「高精細映像を制作するには必ずしも高価なシステムが必要なのではありません。ローコストで8Kコンテンツを制作できるシステム環境を率先して開発し、制作会社へすそ野を広げる必要があると考えています」と語る。

### 実測値で6,400MB/sを満たす 高いコストパフォーマンス

そこで目を付けたのが、台湾Accusys社が開発・製造をするディスクストレージExaSANだ。従来のFCやiSCSIなどによる接続とは異なり、サーバーやワークステーションのPCI-Express (PCIe) バスをストレージと直結するという斬新な発想で、内蔵ディスクにSATA HDDを利用してしながら、1台で2,000MB/sを超えるという高いI/Oパフォーマンスが市川氏の興味を惹いた。早速、ExaSANの最上位モデルA16S3-PSを4台借り入れ、実機によるテスト環境を準備した。1台のワークステーションに接続したExaSAN 4台で並列処理(ストライピング)をすることで、システム全体として6,400MB/sのスループットを実現し、8K 60P 非圧縮動画の再生に成功した。「出力の環境が整備できていないので直ぐには無理ですが、これでゆくゆくは8K動画のプレビューや試写ができるようになります」(市川氏)

### 新たな可能性を期待させる Thunderboltシェアストレージ

8Kに限らず映像制作を進めて行く中では、複数の編集機からコンテンツを共有したいケースは少なくない。現在は1台のワークステーションにのみストレージを接続し、そのワークステーションを介することでコンテンツの共有を行っている。そこでThunderbolt接続でストレージを共有可能なExaSANの最新モデルA16T2-Shareにも関心を持っているという。「次はこのThunderboltシェアストレージをMacで試して、新たな用途と可能性を探ってみたいですね」(市川氏) 既に8Kコンテンツの制作を複数手掛けていながら、常に良い環境を目指し研究を欠かさない。映像制作ひいては8Kに対する貪欲なまでの熱い思いからだ。インタビューの最後、市川氏は次のように締め括ってくれた。「HDや4Kはもちろんですが、私どもとしては8Kに対する情熱と使命感を持ってそこにこだわって行きたいと考えています。ExaSANについても、将来的には非圧縮静止画連番のネイティブ編集にも対応できるようになることを期待しています」

【2015年11月】